

# 令和5年度第1四半期景況調査〔4月～6月期〕報告

由布市商工会

## I : 調査要領

### 1. 調査概要

- 1) 調査期間 : 令和5年4月～令和5年6月
- 2) 対象企業数 : 由布市商工会管内15事業所 (6月に実施)
- 3) 調査方法 : 経営指導員によるヒアリング調査

### 2. ヒアリング事業所の地区別内訳

地区別	庄内	挾間	湯布院
事業所数	5	5	5

### 3. 業種別内訳

業種	製造	建設	小売	サービス
事業所数	2	3	5	5

※調査対象事業所数が少ないため、全事業所での報告とします。

内容はD I 値のみ報告いたします。

※D I (前年同期比) は、売上額 (完成工事額) ・客数 (受注工事額) ・資金繰り ・採算について増加 (上昇、好転) 事業所から減少 (低下・悪化) の事業所割合を差し引いた値です。

(+の場合は「好転」、▲の場合は「悪化」となります。

## II : 管内景況判断

### 1. 令和5年4月～6月調査分

#### 1) 令和5年4月～6月景況判断

項目	売上高 完成工事高	客数 受注工事数	資金繰り	採算
景況判断				
D I 値	▲40.0%	▲26.7%	▲21.4%	▲50.0%

#### 2) 令和5年7月～9月の景況見通し

項目	売上高 完成工事高	客数 受注工事数	資金繰り	採算	業況
景況判断					
D I 値	▲21.4%	▲40.0%	▲14.3%	▲33.3%	▲42.9%

3) 設備投資計画

① 設備投資計画の有無

設備投資計画	すでに実施	ある	なし
事業所数	0	0	15

② 設備投資内容


4) 現在直面している経営上の課題：上位3件（複数回答あり）

順位	問題点	事業所数
1位	需要の停滞	10
2位	材料仕入単価の上昇	7
3位	ニーズの変化の対応	6

5) 業況判断の背景として事業所が感じていること

観光客増加により売上増加している。
物価高騰による仕入単価があがっていることから利益が減少傾向にある。
インバウンド客も徐々に戻り始め、業況は回復の兆しがある。
観光客も増え、平日の売上もコロナ前に戻りつつある。
お客様の高齢化が進んできている。
コロナは落ち着いたが業況が厳しい。